

発表項目 (行事名)	新型コロナウイルス感染症による観光への影響(試算)		
記者レクチャー のお知らせ	(実施日時)	発表者	
		発表場所	
概要	<p>道及び札幌市では、新型コロナウイルス感染症による観光への影響について、別添のとおりとりまとめましたので、お知らせします。</p> <p>【概要】</p> <p>1 影響の試算</p> <p>新型コロナウイルス感染症による影響が6月まで続いた場合 ⇒宿泊延べ数(北海道) 約900万人泊の減少 (うち札幌市) 約350万人泊の減少</p> <p>影響額 (北海道) 約3,000億円の減少 (うち札幌市) 約1,200億円の減少</p> <p>2 今後さらに想定される影響(加算要素)</p> <ul style="list-style-type: none"> ・中国、韓国等からの渡航制限措置による個人旅行客等の減少 ・世界的な流行(パンデミック)によるインバウンド全体のさらなる減少 ・ホテル・旅館等の休館等による予約解消の増加 ・自粛ムードや風評被害による影響のさらなる長期化 ・利用料金等の大幅値下げによる消費単価の減少 など 		
参考			
報道(取材)に当たってのお願い			
他のクラブとの関係	同時配付 同時レク	(場所) 札幌市政記者クラブ	
担当 (連絡先)	経済部観光局観光政策グループ(担当者:伊藤) TEL ダイヤルイン 011-206-6596 内線 26-591		

新型コロナウイルス感染症による観光への影響（試算）

2020年3月16日
北海道経済部観光局
札幌市経済観光局観光・MICE 推進部

1 影響の試算

- 道内約280施設の宿泊施設を対象に、本年1、2月の宿泊実績、及び3月1日時点の予約状況を調査し、それぞれの前年同期からの減少率を算出
- 上記をもとに、3月1日時点と同程度の影響が6月まで継続した場合の道内宿泊延べ数の減少数と影響額（観光消費の減少額）を試算 ※一人一泊当たり観光消費額（約3.3万円）

新型コロナウイルス感染症による影響が6月まで続いた場合

⇒ 宿泊延べ数の減少	<北海道>	約900万人泊
	<うち札幌市>	約350万人泊
影響額	<北海道>	約3,000億円
（観光消費の減少額）	<うち札幌市>	約1,200億円

※観光消費の内容… 交通費、宿泊費、飲食費、土産・買い物代、入場料・施設使用料等

	1月	2月	3月	4月	5月	6月
宿泊対前年減少率 (%)	▲6	▲26	▲66	→		
宿泊延べ数の減少(累計) (万人泊)	▲18	▲98	▲288	▲460	▲674	▲895
(うち札幌市)	(▲6)	(▲35)	(▲112)	(▲182)	(▲265)	(▲350)
影響額(累計) (億円)	▲61	▲330	▲961	▲1,531	▲2,239	▲2,969
(うち札幌市)	(▲22)	(▲120)	(▲376)	(▲609)	(▲884)	(▲1,164)

<参考1> 日帰り旅行の減少による影響

- 上記の宿泊の減少率を日帰り旅行にも適用して、影響が6月まで継続した場合の日帰り旅行者数の減少数と影響額（観光消費の減少額）を試算 ※一人当たり観光消費額（約8千円）

⇒ **人数** 約850万人の減少 **影響額** 約680億円の減少

<参考2> 観光バスの影響

- 観光バス事業者約100社を対象に、本年1、2月の稼働実績対前年比、及び3月の予約状況を調査し、それぞれの前年同期からの減少率を算出
- 上記をもとに、3月時点と同程度の影響が6月まで継続した場合の稼働の減少数を試算

⇒ **稼働** 延べ約11万台分の利用減少

2 今後さらに想定される影響（加算要素）

- 中国、韓国等からの渡航制限措置による個人旅行客等の減少
 - 世界的な流行（パンデミック）によるインバウンド全体のさらなる減少
 - ホテル・旅館等の休館等による予約解消の増加
 - 自粛ムードや風評被害による影響のさらなる長期化
 - 利用料金等の大幅値下げによる消費単価の減少
- など